

令和元年度都公連第8回委員部会運営委員会 会議録

日 時：令和元年11月19日（火） 午後2時から午後4時まで

会 場：小金井市公民館本館学習室A

出席者：小金井市（菅沼）、小平市（久米）、昭島市（三木）、町田市（白崎）、日野市（須崎）、
国分寺市（戸澤）、国立市（今村）、西東京市（遠藤）、福生市（三浦）、狛江市（馬場）、
東大和市（新井）、事務局（中川）

記 録：福生市（三浦）

資料確認時に、各市トピックスで持ち寄ったものから今回の情報交換テーマに関するものを別途集めて追加資料とした。

議題

1 報告事項

東京都公民館連絡協議会役員会報告（資料1）

- ・第31回全国公民館セミナーについて説明。
- ・第56回東京都公民館研究大会について
確定版の黄色いパンフレットが配布される。第4課題の欄の事例報告者の部分に、各事例のテーマを加えたほうが良かったとの菅沼委員部会長の意見があった。
- ・第60回関ブロ研究大会は、令和2年1月に千葉で行われる。協議ではテーマは防災にすべきではとの意見があった。
- ・都公連ホームページについて
今年度中に原案作成、次年度に開設、管理は各市持ち回りで担当する。

2 協議事項

(1) 第7回委員部会定例会議事録（資料2）、承認される。

(2) 第56回東京都公民館研究大会関連（資料3、4）

- ・第4課題別集会実施要領（案）（資料4）

今回は、今までと違い、昼休みを1時間半とることになった。午前中の基調講演が終わってから会場準備を先にするか、または昼食を先にするか、それとも交代で昼食をとるかは、参加人数による会場が決まってから（次回定例会）決めることとする（申し込み締め切りが12月13日なので、来月の委員部会定例会に間に合うはず）。

グループ討議の時に、グループ内の委員部会担当者が自分の市の事例をひとつ紹介し、討議の導入にしてはどうか（倉持先生のアドヴァイス）。ただし、せっかくの2例の事例発表の

印象が薄れてしまっただけでは意味がなくなるので、紹介は2～3分とする。

今回の2つの事例発表の後に、それぞれ質問時間を設けるべきではとの意見。そのため、タイムテーブルを次回までに修正する。

小金井市と町田市の事例発表のレジュメは、次回定例会までに出来上がっていないといけないので、該当市にその旨、願います。

今回はホワイトボードを使用しないため、グループ討議で出てきたキーワードは記録する。今回のテーマは前年度の継続なので、テーマを達成するためのキーワードをしっかりと考えなくてはならない。

次回定例会で決めること・・・昼休みのスケジュール確認、役割分担
(3) 情報交換テーマ「公民館施設使用料の有料化について」(資料5-1～3、別紙、追加資料)

基本的な考え方に関する意見交換

小金井市 教育の基本理念から無料という考えと受益者負担の考えのせめぎ合い。

東大和市 公民館の有料化について今年9月に市議会で議論していた。財政という名の受益者負担の考えが幅を利かせている状況。

小平市 受益者負担論は市民の7割が公民館を使っていないということで公平性を問題にしている。

基本的には委員部会でひとつの考えにまとめることはできない。

施設使用料についての各市の現状報告

① 施設使用料は、無料か、有料か、減免規定付き有料か(減免規定の内容も)

② 上記に関する条例はあるか

③ 徴収方法

④ 有料の場合の使用料についての規定

完全に無料というのが、国立市、小金井市、西東京市。そのうち、国立市は条例で無料と明記している。小金井市は、有料化の動きがあり、西東京市も公共施設集約化の動きの中で10年後以降は、有料化に動くのではないかと。有料なのが、町田市と狛江市。狛江市は使用料は安価に設定されている。残りの市は、有料とはいえ、利用団体登録をすれば実質無料となっている。

その根拠は社会教育法第20条「公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする」。各市の内容を整理して一覧にまとめたら、このテーマは今回で終了とする。

3 各市のトピックス

(残り時間がわずかなため、全市ではなく希望者のみ)

東大和市(おとなたちの公活パーティーが低調で中止か?)、狛江市(台風による水害のため避難所が課題に)、国分寺市(各館サポート会議について)、日野市(中央公民館の前にある大いちょうの木をツイッターに載せた。SNSによる若者への発信方法について考えたい)、昭島市(SDGsの講座紹介)の報告。

以上

次回：令和元年12月17日(火)午後2時～午後4時

会場：小金井市公民館本館学習室A